ふれあいネットワーク

おおふなと 社協だより

2016年6月号

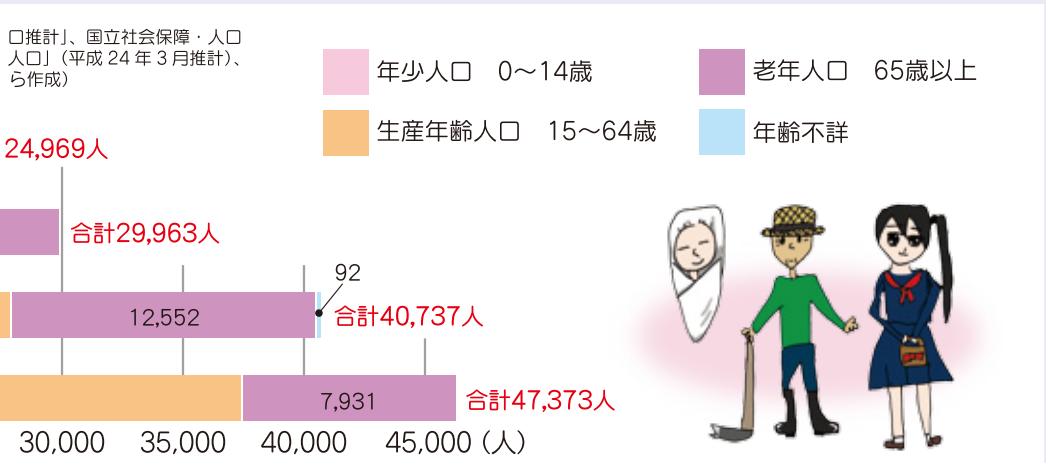
【特集】あなたの出逢い、おてつだいします…2〜3
2016おおふなとボランティアフェスティバル
大船渡市共同募金委員会熊本地震義援金……4
鈴木京子さんまごころ事業
出会い支援事業第一弾……5
お知らせ……6〜7
輝き人……8

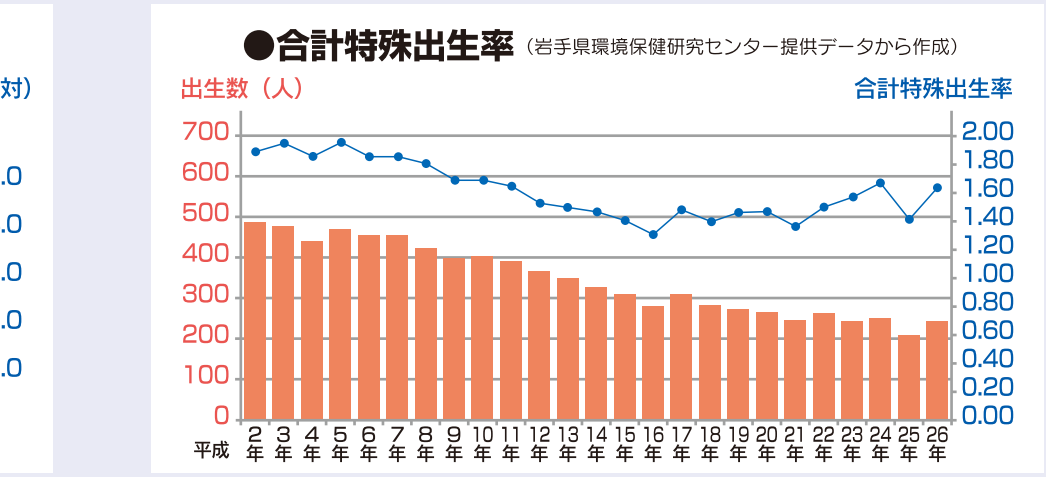
今月の表紙

中嶋 琢磨さん・琴乃さん
（立根町在住）

4月24日に結婚式を
挙げました

【子育て支援・人口減少対策】
出会い支援事業
～あなたの出逢い、おてつだいします～





1　大船渡市の人口動向

(1)人口の推移

大船渡市の人口は、平成28年4月末日現在、38、108人ですが、昭和55年の50、123人をピークに人口の減少が続いています。この傾向は今後も継続し、平成52年には24、969人になると予測されています。

年齢構造の動向をみると、年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）は減少し続け、老年人口（65歳以上）は増加し続けるものと予測されています。

総人口に占める割合を比較した場合、平成22年の年少人口は17.6%でしたが、平成52年には、8.0%まで減少します。

また、生産年齢人口と老年人口のポイント差は、平成22年は26.3でしたが、平成52年には3.2%にまで縮まり、一人の高齢者を一人の成人が支えることになるとされています。

(2)合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率（一人の女性が一生に産む子供の平均数）は減少を続けていましたが、平成16年以降、一時的に減少した年はあるものの、おおむね増加傾向にあります。

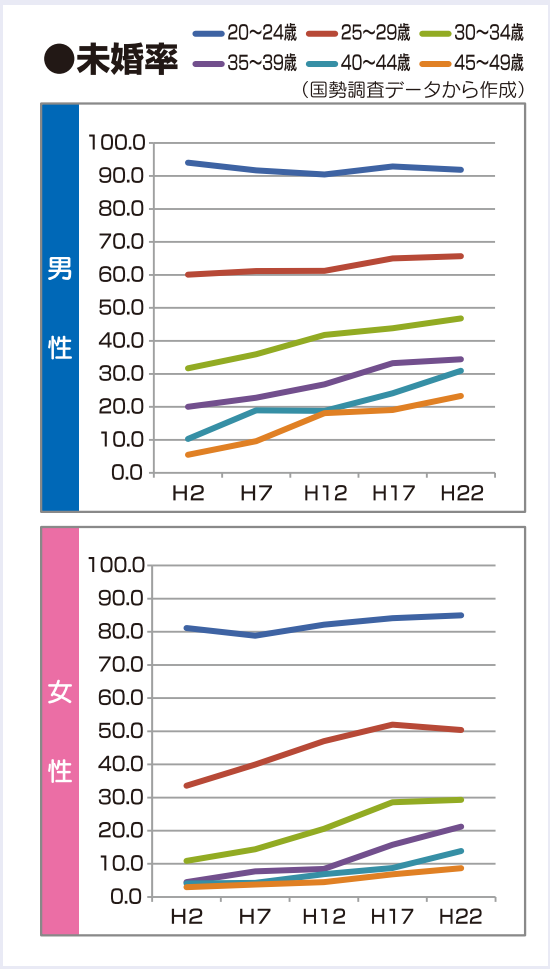
平成25年は1.41、平成26年は1.63ですが、人口を維持できる水準とされている2.07には及ばない状況です。

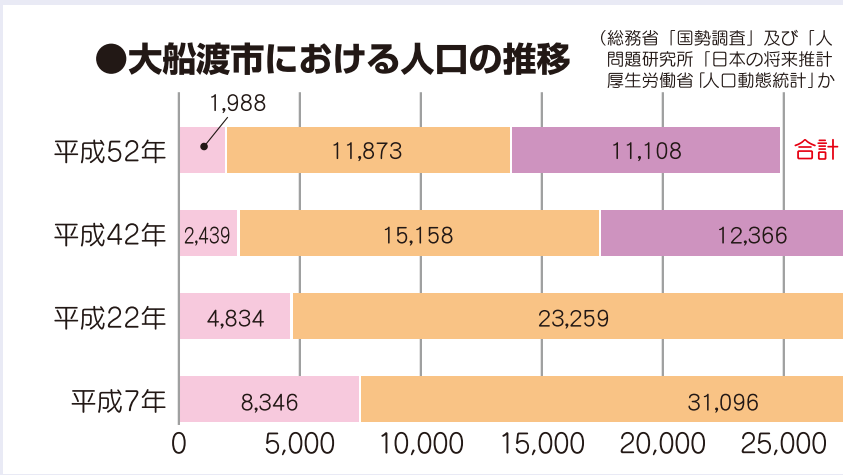
(3)婚姻率・未婚率の推移

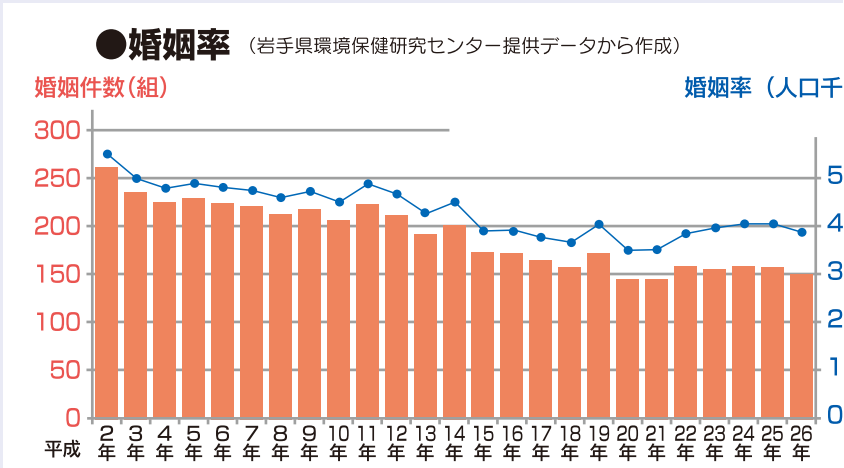
婚姻率（人口千人あたりの婚姻件数）は減少を続けていましたが、平成20年の3.5‰を最低として幾分増加に転じ、近年は4.0‰前後を維持しています。

また、未婚率は男女ともに増加傾向にあります。特に男性の未婚率は高く、すべての年齢層において女性よりも高くなっています。

このページのイラストは、赤崎中学校１年生の２人が授業の一環として描いたものを使用しています。







2　本会における出会い支援事業

本会では、平成18年度から出会いの場の創出として、気軽に参加できる出会いの場を提供するパーティーを開催しています。

実行委員会を結成し開催したものを含めると、これまでに14回開催し、延べ756名の方々が参加され、75組のカップルが成立しました。

また、パーティーへの参加をきっかけに出会い、ご結婚された方もいらっしゃいます。

今年度もたくさんの幸せが訪れるよう、楽しい時間を共有できる内容を盛り込んだイベントの開催や、中高年層を対象としたパーティーも開催したいと考えています。

3　他団体との連携

結婚を希望する方を支援する機関として大船渡市結婚相談・支援センター（以下センター）があります。このセンターは、大船渡市が開設した結婚支援窓口です。利用するためには、会員登録が必要ですが、ご本人以外の方（親御さんなど）からの相談にも応じます。

また、センターでは、マッチング（お見合い）のほか、結婚支援イベントの開催も行っています。関心のある方は、☎22-7582（担当：前野さん）へご連絡ください。

なお、センターのほかにも出会いに係るイベントを開催している団体もあります。

今後も団体同士が協働・連携し、より多くの方の出会いの場の創出を図っていきます。

出会い支援イベントに参加された方より

スタッフの方々に助けて頂き勇気が出ました。

普段話せない人と話す機会があり、楽しかったです。

とても楽しいイベントでした。

セミナーでは当たり前の事でも、改めて言われたので頑張ろうと思った。

Check! 5ページに、今年度の出会い支援事業第１弾のお知らせがあります。

7月3日は

『2016 おおふなと ボランティアフェスティバル』！

ボランティアや市民活動に関心のある市民が集い、活動の啓発普及を目的として開催します。今年は、売上金の一部を熊本地震義援金へ寄付することとしています。

また、当日は、大船渡市Y・Sセンターを無料開放します。併せてご利用ください。

○日時　7月3日(日)10時～
○場所　福祉の里センター交流広場（雨天の場合は福祉の里センター内）
○内容　①食べ歩きコーナー②ふれあい即売（施設製品販売）③チャリティバザー④フリーマーケット⑤ふれあい広場（子どもコーナー）⑥ボランティア体験コーナー⑦スタンプラリー（子ども対象）⑧ボランティア・NPO活動紹介⑨みんな友達コンサート

◆バザー品提供のお願い

毎年大好評のチャリティバザーは、市民の皆様からの持ち寄りで行っています。ご家庭に眠っている品（新品のもの）がありましたら、大船渡市Y・Sセンターまでご持参ください。

◆フリーマーケット出店者募集

出店を希望する方は事務局までご連絡ください。出店料は1区画1、000円です。

＊バザー品・フリーマーケット出店申込み締切日　6月29日(水)

大船渡市共同募金委員会「熊本地震義援金」

綾里小学校児童会のみなさん

平成28年6月7日現在、本会へ寄せられた熊本地震義援金は、349、626円です。お預かりした義援金は、岩手県共同募金会を通じ、随時、熊本県共同募金会へ送金します。

なお、義援金の受付は、平成29年3月31日まで延長となりました。

○義援金をお寄せいただいた方々（団体）　＊敬称略

表千家大船渡清和会　会長　佐藤博子／ろくろ石地域公民館／大船渡市老人クラブ連合会総会参加者／長谷堂地域公民館東団地会　会長　新沼理／吉浜中学校生徒会ボランティア隊　隊長　菊地笑子／綾里小学校児童会／越喜来小学校児童会／甫嶺自治会／居場所ハウス／志田克子／田代研三／西村文二・雅江／しゃくなげの湯っこ五葉温泉／ブーランジェリー　ル・トレフル／匿名3件

東日本大震災の時、熊本県の方々からもたくさんの支援をいただきました。何かにお役立ていただければと思い、心ばかりのお見舞いを送ります。

一日も早く穏やかな生活が戻られることを心からお祈りします。

ろくろ石地域公民館
館長　村上誠需

被災地支援に思いを寄せた寄付者の善意を大切に

「鈴木京子さんまごころ事業」

一関市出身で山形市にお住まいだった鈴木京子さんからの寄付を活用し、次の4つの事業を展開します。

（新たな地域づくりを支援）

1 地域助け合い協議会への助成金交付

各地区に設けられた地域助け合い協議会がスムーズに活動できるよう、助成金を交付します。

（福祉の職場で働く方の資格取得を応援）

2 資格取得支援金の交付

介護福祉士や介護支援専門員、保育士等の国家資格等を取得された方に支援金を交付します。

（高齢者等の日常生活を応援）

3 高齢者等の日常生活支援補助金の交付

高齢者世帯や障がいを有しているために家庭のゴミ出しや電球交換、庭の草取り、通院介助等のサービス（公的サービス以外）を有料で受けている世帯へ、利用料の一部を補助します。

（住民主体の福祉活動をサポート）

4 地域福祉コーディネーターの配置

新たに職員を1名雇用し、1～3の事業や、地域福祉の一層の推進を図ります。

事業の詳細や申込み等は、事務局（27－0001）へお問合せください。申請書や要綱は本会ホームページへも掲載します。

平成28年度出会い支援事業第一弾

「浴衣de屋形船」

夏の代名詞といえる「浴衣」「屋形船」。特別な空間での出逢いは、魔法のチカラを持っています。

夜の大船渡湾を周遊しながら、ステキな出逢いを探してみましょう。

○日時　7月30日(土)18時～

○場所　大船渡屋形船「潮騒」

○参加対象及び人数　20歳から49歳までの独身男女各15名（男性は気仙地域の方を優先）

※浴衣の着用が条件となります。（男性は甚平も可）

※申込み多数の場合は抽選を行います。

○参加費

男女共　3、500円

○申込み方法　7月19日(火)までに、電話、ファックス、Eメール、またはハガキでお申込みください。

①氏名　②性別　③年齢
④住所　⑤電話番号
⑥職業　⑦趣味・特技
⑧女性は着付け・ヘアセットの要否

※本人以外のお申し込みはお受けできません。

※当日、総合福祉センターにて男性は「自分磨き講座」、女性は「着付け・ヘアセット」を行います。

詳細については本会ホームページまたはチラシをご覧ください。

○日時　7月16日(土)午前10時から正午
○会場　大船渡市Y·Sセンター(教養娯楽室)
○講師　佐藤頼子さん(ヨガインストラクター)
○受講料　無料
○定員　10名
○申込み　担当(近藤)へ
○持ち物　ヨガマット（大きめのバスタオル)、飲み物、汗拭きタオル、各自必要な物

ママのための姿勢講座

頭痛や肩こりなどの悩みを改善するヒントを教えてもらう講座です。
○日 時　7月20日(水)午前10時30分～11時30分
○会場　大船渡市Y·Sセンター(教養娯楽室)
○講師　菊池佐知江さん（KCS センター盛岡南院長）
○受講料　無料　申込み不要

＊ボランティア関連情報

手話教室

手話の体験や習得をはじめ、耳の不自由な方々への理解を深めることも目的としています。
○日時　平成28年7月21日、28日、8月4日、18日(いずれも木曜日)
午後7時～9時
○会場　大船渡市総合福祉センター(学習室)
○受講料　無料　※ただし、テキスト代として648円初回に徴収します。
○申込み　担当(鈴木)へ

大船渡市社会福祉協議会会費納入のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき全市町村に設置された、住民の皆さまとともに地域福祉活動に取り組む社会福祉法人です。
大船渡市社会福祉協議会では、「誰でも安心して幸せに暮らしていける地域社会」を目指して、生活困窮者·おおふなと支えあいまちづくり·子育て支援などの福祉活動を進めています。
これらの活動には各ご家庭からお預かりする社会福祉協議会会費を活用させていただいております。
よりよい地域福祉活動の推進のため、会費の納入にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。
○会費額　1世帯　1,000円(年額)
(7月5日より各地域の行政連絡員さんに取りまとめをお願いする予定です。)

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

お知らせ
平成28年
6月下旬～8月中旬

申込み・お問合せ先　大船渡市社会福祉協議会
☎0192(27)0001(代表)

＊支えあいまちづくり事業情報

陽だまりサロン

ひとり暮らしや日中ひとりで退屈だと感じているご高齢の方などが気軽に集まれるお茶のみの場です。

陽だまりサロン日程(平成28年7月)

開催日	時間	会　場
1日(金)	午前10時～正午	吉浜地区拠点センター
12日(火)		田代屋敷公民館
		碁石コミュニティセンター
13日(水)		鷹生公民館
15日(金)		下中井公民館
19日(火)		日頃市地区公民館
22日(金)		綾姫ホール
26日(火)	午前10時～午後1時	猪川地区公民館

＊子育て関連情報

おでかけひろば

子育て親子の交流の場です。いずれも午前10時から正午まで開設します。

おでかけひろば日程（平成28年6月下旬～7月）

開催日	会　場
6/22(水)	カリタス大船渡ベース地ノ森いこいの家
25(土)	サポートセンターさんそん
7/ 9(土)	サポートセンターおたすけ
12(火)	サポートセンター鴎
19(火)	サポートセンターとみおか
27(水)	カリタス大船渡ベース地ノ森いこいの家
30(土)	サポートセンターさんそん

ママのためのヨガ教室

家事や育児で疲れた体と心をほぐす、ゆったりヨガ教室です。お子さんと一緒の参加も可能です。

＊老人クラブ情報

第42回大船渡市老連親睦交流大運動会

親睦交流を図り、共に支えあいながら復興への支援をすることを目的として大運動会を開催します。60歳以上の方であればどなたでも参加できます。会員以外で参加を希望する方は市老連事務局（担当：西村さん　☎27-0001）へお申し込みください。

○日時　平成28年7月6日（水）午前10時～午後3時
○会場　三陸総合運動公園はまなす

＊地域のイベント情報

浪板海岸のうみびらき　＊小学生50名限定

キレイな海の色が戻ってきた越喜来の浪板海岸でうみびらきをします。海岸のお掃除から漁業体験など、海をまるごと楽しめます。詳しくは、大船渡青年会議所（担当：中野さん　☎090-4477-1350）へお問合せください。

○日時　平成28年7月24日（日）午前10時30分～午後4時30分（午前10時受付開始）
○参加費　2,000円（当日現地で徴収）
○申込〆切　平成28年7月18日（月）

＊生きがい・健康づくり情報

親子水泳教室

親子で楽しむ水泳教室です。水遊びの安全性とマナーについても学べます。

○日時　7月10日（日）・8月21日（日）午前10時30分～11時30分（受付10時～・更衣10時15分～）
○会場　大船渡市Y・Sセンター（ヘルスプール）
○対象・定員　気仙管内のおむつが取れた幼児（年少・年中）と保護者（祖父母可）各10組
○参加費　無料。ただしプール利用料は実費（一般＝500円、幼児＝100円、高齢者＝300円）
○持ち物　水着、水泳キャップ、バスタオル
○申込み　前日までに担当（多田）へ

＊福祉人材センター情報

福祉のしごと相談

キャリア支援員が福祉の仕事や職場に就職を希望する方などの相談に応じます。

○毎週月曜日　午前9時～午後4時（会場：大船渡市Y・Sセンター）
○7月14日（木）、28日（木）　午前10時～正午（会場：ハローワーク大船渡）

申込みは、岩手県福祉人材センター（担当：坂本さん　☎080-8201-0200）へ

「ふくし川柳」

課題「雨」　富谷英雄　選

投句数15句

雨の日の外出無理な二本杖　大・吉田　國子
雨もよう母も節々病んだろう　大・岩渕ヨシエ
憎しみや愁い織り成す雨の唄　猪・村上　達男
真夜中の雷雨に寝床ゆるがされ　立・武田　みつ
軒下に蜂の先客雨宿り　吉・千葉　元子
昔なら雨も優雅であったはず　大・金山みどり
雨を待つ田んぼで案山子空見上げ　立・千葉美於子
虹映える空に見とれる雨上がり　越・平田　栄夫
カラフルな傘が踊るよ通学路　赤・金野トミ子

《佳作》

雨上がり　澄んだ空気を　深呼吸　末・滝田　澄子

（評）雨が上がると空気がとてもきれいだ。心の中の〝もやもやした気持ち〟を吐きだし、代わりに澄んだ空気を深呼吸して体内に入れると、それだけで心の中がスカッとする。だから時には雨も必要なのだ。

□7月号課題　「雑詠」
□締め切り
　7月5日（火）必着。
　1人1句。（自信作をひとつ）
　はがき使用。
□投 句 先
　立根町字下欠125-12
　「Y・Sセンター」内
　大船渡市社会福祉協議会
　「ふくし川柳」係
□そ の 他
　作品によっては、
　添削する場合もあります。

輝き人

まえ　がわ　じゅうじろう
前　川　十之朗 さん（50歳）

大船渡市在住４年。みんなのしるし合同会社代表社員。ミュージカルカンパニー「未國」および三陸国際芸術祭の制作などを手掛けている。今年２月には、大船渡市をPRするCMを市民約120人と共に制作した。

魅力的な人たちと共に　まちの良さを発信したい

●〝日本人〟としての思い

東日本大震災が発生した当時は海外でお芝居などの演出をしていましたが、日本で日本人として活動したいという思いをもつようになりました。

そこで、防災科学技術研究所の調査員となり、２０１２年４月に大船渡へ来ました。

●〝大船渡の人たち〟と共に

調査員の活動は、被災した方々から直接話を聞き、それをまとめるというものでした。活動をするなかで、地域の記録を残し子どもたちに繋げることの必要性を感じました。

また、人との出会いから、「この人たちとなら何かができるんじゃないか」という予感がしました。

そのことが、調査員としての任務終了後も大船渡へ残ることにつながりました。

●最大の魅力は〝ひと〟

大船渡には、郷土芸能をはじめとする貴重な文化が数多くあります。しかし、最も魅力的なのは「ひと」です。男女ともに気持ちのいい人たちが多く、芸達者な方が多いなという印象をもっています。

今年２月に120人もの市民の方にご協力をいただき大船渡の魅力をＰＲするＣＭを制作したのですが、とても素敵な人ばかりでした。大船渡の「ひと」は観光資源の一つだと思います。

●〝全国〟そして〝世界〟に魅力を発信

この地には、婚礼の際に仮装してお嫁さんを出迎える「道化」と呼ばれる風習があるそうですが、とても面白い風習だと思います。

「道化」を通して大船渡の独自性や魅力を掘り起こし、未来に残す文化的な財産として引き出したい。今回で三度目の開催となる三陸国際芸術祭では、そうしたことも取り入れながら、まちの魅力を日本全国そして世界に発信したいと考えています。

おおふなと社協だより　No.271　2016年6月　編集・発行／社会福祉法人　大船渡市社会福祉協議会
この広報紙は、共同募金分配金で発行しています

〒022-0006 大船渡市立根町字下欠125-12「Y・Sセンター」内
TEL 0192-27-0001　FAX 0192-27-0800
Eメール ooshakyo@cocoa.ocn.ne.jp
ホームページ http://ofunato-shakyo.com

見つけてHappy　今月の社協だよりの中に、**ハート型のうずまきを持ったかたつむり**がいます。どこにいるかさがしてみてね！